都市再生整備計画(第8回変更)

神戸中央地区

兵庫県　神戸市

平成20年3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市	地区名	神戸中央	面積	210 ha

計画期間	平成 16 年度 ～ 平成 20 年度	交付期間	平成 16 年度 ～ 平成 20 年度

目標

大目標:「観光交流都市」神戸の都心にふさわしい、風格ある、魅力と活力にあふれた都市空間の創造及びそれに伴う賑わいの創出
目標1 ○駅周辺の利便性向上と魅力ある都市空間の創造
目標2 ○観光交流都市としての都心における美しいまちづくり

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

平成7年1月17日未明に発生した阪神・淡路地域を襲った「兵庫県南部地震」は、日本で初めての近代的な大都市における直下型地震であり、大規模な破壊力をもって、未曾有の被害をもたらした。特に三宮では神戸新聞会館の倒壊が象徴的な被害であった。

震災からまもなく10年を迎え、都市基盤整備などによる復興は着実に進んでいるが、例えば神戸市における観光入込客数はルミナリエを除くと震災前の9割弱にとどまるほか、駅乗客人員についても、横ばいか若干の減少傾向を示している状態である。

今後さらに人が集い、交流し、魅力あふれる「観光交流都市」等を目指すうえで、神戸の玄関口であり複数の交通機関の結節点である三宮駅周辺を中心とした都心部において、震災後の建築物の更新・整備などに伴い、都心にふさわしい風格のある都市空間を創造しつつ、安全、快適で災害に強い、広域的かつ多様な都市拠点の形成が必要である。

・三宮駅周辺を含む三宮地区及び元町地区について、交通バリアフリー法に基づく「神戸市交通バリアフリー基本構想」で重点整備地区に位置付け。
・三宮駅周辺を含む「神戸三宮駅南地域」について、都市再生特別措置法に基づき平成14年10月に都市再生緊急整備地域に指定。
(地域整備方針)
①震災後の建築物の更新・整備により、広域的かつ多様な都市拠点を形成
②商業、業務、文化、交流機能の充実
③駅前広場機能の強化などにより、交通結節機能を強化
④地下、地上、デッキレベルの歩行者動線の3層ネットワーク
⑤駅前広場と連続した敷地空間の確保により、バスターミナルなどの駅前広場機能を補完
⑥すべての人の安全・快適な活動に寄与する歩行者空間
⑦風格のある景観形成など
・整備・開発及び保全の方針に関して、三宮周辺地区は「特に一体的かつ総合的にまちづくりを推進すべき地区」として位置付け。
・神戸市の地区計画である「三宮駅南地区」地区計画では、地区計画の目標として「ターミナル機能を中核とした都心拠点にふさわしい商業・文化・交流拠点を充実し、神戸の玄関口にふさわしい顔づくりを進めるとともに、ターミナル機能の防災化の推進
・景観形成地域として、「税関線沿道都市景観形成地域」が指定されており、神戸のメインストリート及び都心の拠点にふさわしい建築物の規模を確保し、意匠を質の高いものに誘導することとしている。

課題

・震災からの完全復興を果たすとともに、魅力と活力を備えた都市として再生するためには、神戸の玄関口である三宮駅周辺を含む都心部の活性化が不可欠。
・平成17年度の神戸空港開港を控え、更なる駅前周辺の利便性向上を図るとともに、「観光交流都市」を目指す神戸の顔である三宮駅周辺を分かりやすく魅力ある都市空間として整備することが必要。

将来ビジョン(中長期)

○第4次神戸市基本計画
都心 ・・・ 全国・全世界を対象とした中枢管理機能、国際交流機能広域生活圏を対象とした商業・業務、福祉・文化機能、市全域を対象とした行政機能
○区別計画(中央区)
まちづくりの目標 ・・・ 1.だれもが安心して暮らせるまちづくり 2.さまざまなコミュニティをはぐくむ心豊かなまちづくり3.快適で美しいまちなみを体験できるまちづくり(歩行者空間のプロムナード化、地上・地下・デッキの三層の歩行者動線ネットワークの形成、サイン計画の推進)4.身近な自然と奥深い文化がいきづくまちづくり(都心型ウォーターフロント整備) 5.人々の交流が支える活力あるまちづくり(三宮駅前・新神戸駅前ターミナル機能の充実、都心商業地魅力化の推進)

目標を定量化する指標

指　標	単 位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1.三宮駅乗車人員	万人／年	統計資料、毎年公表値	都市の魅力による集客力の指標となる	11,232	H14	12,200	H20
2.観光入込客数	万人／年	市街地及び神戸港について神戸市調査毎年公表値	都市の魅力による集客力の指標となる	1,081	H15	1,200	H20

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針１（駅周辺の利便性向上と魅力ある都市空間の創造） 　三宮駅南側の新聞会館跡地において、神戸新聞社が都市再生事業により、情報発信機能や商業・業務・文化・交流機能を持った、駅前にふさわしい風格のあるビルを再建する。この都市再生事業に連携して、神戸の玄関口である三宮駅周辺の歩行者空間の拡充を図るとともに、駅前バスターミナル機能の強化を図る。また、センタープラザ等の既存駅前再開発ビルの再整備において、インフォメーション施設の設置によって集客力向上を図るとともに、だれでもトイレの設置や通路・広場の段差解消によって快適な歩行者ネットワーク動線を確保する。 ・地下・地上・デッキレベルの歩行者通路の整備により、安全性・利便性・回遊性・防災性の向上、充実を図る。 ・神戸新聞会館跡地に再建されるビル１階部分と既設のバス乗り場をあわせて一体的なバスターミナルを整備し、交通利便性、交通結節機能の向上、充実を図る。 ・乗り換えがしやすく行き先がわかりやすい案内サインの整備により、駅周辺の利便性、回遊性の向上、充実を図る。 ・都心循環バスによる社会実験を行い、既存交通機関に与える影響や需要を把握し、市民への公共交通に対する関心を高めるとともに、都心交通体系の改善を図る。	道路(中央幹線、若菜神戸駅線他の道路補修、税関線のシェルター改築と道路補修)、 地域生活基盤施設(情報板)、 高質空間形成施設(三宮駅前線の再整備、京町筋歩道橋の再整備、税関線沿の障害者誘導施設)、 地域創造支援事業(インフォメーション施設整備等) まちづくり活動推進事業（都心循環バスによる社会実験）
整備方針２（観光交流都市としての都心における美しいまちづくり） 　三宮駅を中心に新神戸駅から新港突堤周辺の都心ウォーターフロント地域にいたるゾーン ・フラワーロードおよび新神戸駅前広場において観光都市神戸の玄関口としてふさわしい花壇等の整備（フラワーロード緑化事業） ・道路案内サイン設置による都心部とウォーターフロントとの回遊性の向上（道路案内サイン設置） ・ウォーターフロントまでの魅力ある歩行者空間の整備(まちかど広場) ・駅周辺の放置自転車削減による安全で美しい歩行者空間の確保（自転車駐車場）	

その他

　・三ノ宮駅の南に位置する旧居留地地区をはじめとした地区は、景観法による景観計画区域等に指定され、まちづくり協議会とともに良好な都市景観形成を目指している地区である。また、地区内には地区の特徴である歴史的な建造物が点在しており、これらの建造物を活かし、さらなる賑わいと風格のあるまちづくりを推進するため、事業者と連携して、建物のセットバック等を誘導し、良好な都市景観の形成を図る。
　・バスターミナル（三宮駅南交通広場）の新設にあわせて実施する既設バス乗り場の再整備（防護柵設置等）については、市と地元商店街〔JR高架下〕が協議調整し、事業を進めていく。（バス停付近に防護柵やベンチ等を市が設置し、店舗のゴミ収集箱の整理や自転車の撤去を地元が行う。）
・都心・ウォーターフロント地域を対象に、環境に優しく魅力的な都心を実現するため、持続可能な交通体系の確立を目的に「神戸市ＥＳＴ推進協議会」を立ち上げた。この中のテーマのひとつである「都心部での回遊性向上」を推進するため、当実験により既存交通機関に与える影響や需要を把握し、市民への公共交通に対する関心を高めるとともに、都心交通体系の改善を図る。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	1,070.0	交付限度額	428	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路		中央幹線、若菜神戸駅線他	神戸市	直	2343m	H16	H20	H16	H20	639	639	639		639
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		―			―									
地域生活基盤施設		―	神戸市（一部民間事業者）	直(一部間)	―	H16	H20	H17	H20	154.8	154.8	154.1	0.7	154.1
高質空間形成施設		―	神戸市	直	―	H16	H20	H16	H20	174	174	174	0	174
高次都市施設		―			―									
既存建造物活用事業		―			―									
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										967.8	967.8	967.1	0.7	967.1 …A

提案事業

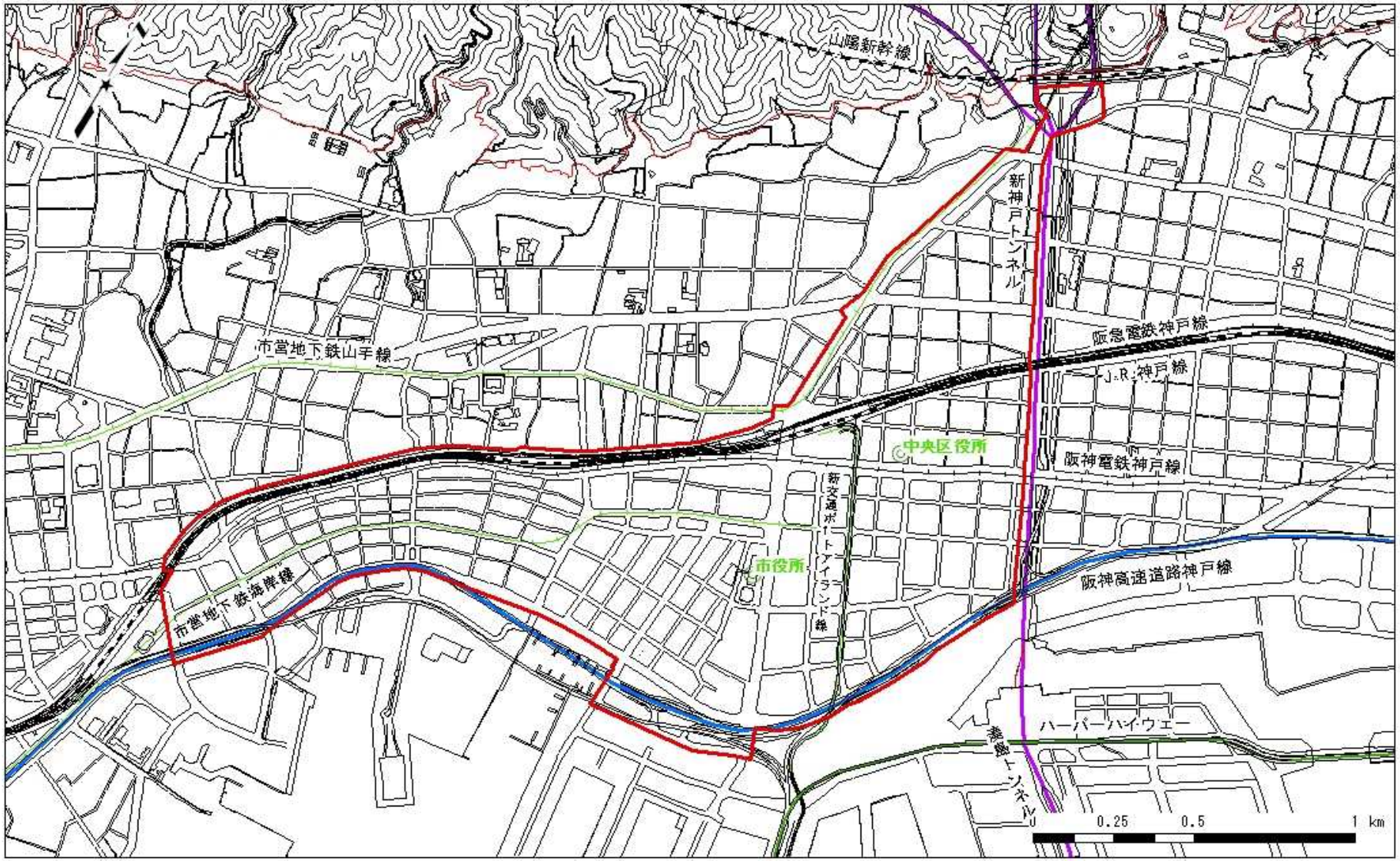
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	インフォメーション施設整備等	センタープラザ他(都心の華やぎ	㈱神戸サンセンタープラザ	間		H16	H17	H16	H17	116	116	79	37	79
														0
														0
事業活用調査		―			―									0
		―			―									0
まちづくり活動推進事業	都心循環バスによる社会実験	鯉川線　他	神戸市	直	L=3km	H19	H19	H19	H19	23.9	23.9	23.9		23.9
		―			―									0
合計										139.9	139.9	102.9	37	102.9 …B
													合計(A+B)	1,070.0

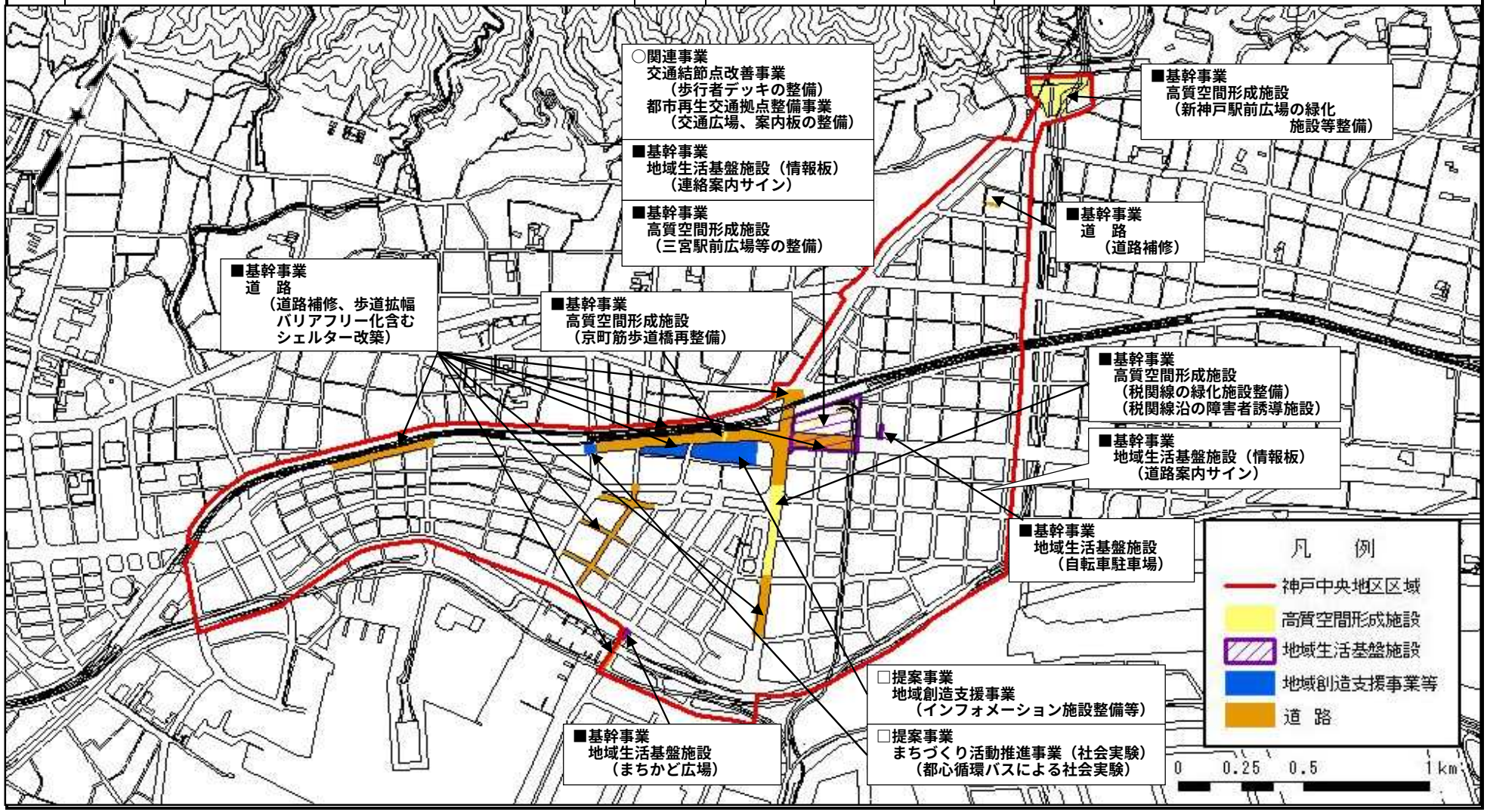
（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○）直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
交通結節点改善事業	三宮駅前西線	神戸市	国土交通省	約60m		○			H15	H16	746
	三宮駅前東線	神戸市	国土交通省	約130m		○			H16	H18	1,600
都市再生交通拠点整備事業	三宮駅南交通広場	神戸市	国土交通省	約1,300㎡		○			H16	H18	1,890
	エレベータ設置	神戸市	国土交通省	1基		○			H14	H16	179
	案内板設置	神戸市	国土交通省	24基		○			H16	H16	10
特定交通安全施設等整備事業	神戸停車場線	神戸市	国土交通省	950m		○			H16	H16	144
合計											4,569

神戸中央地区（兵庫県神戸市）面積 210ha 区域

中央区　生田町・二宮町・琴ノ緒町・布引町・雲井通・旭通・小野柄通・御幸通・磯上通・浜辺通・三宮町・東町・伊藤町・江戸町・京町・浪速町・播磨町・明石町・西町・前町・海岸通・元町通・栄町通・相生町1丁目・加納通5・6丁目の全部
加納町1・2・3・4丁目・北長狭1・2・3・4・5・6・7・8・丁目・花隈町・東川崎町1丁目・葺合町の各一部



神戸中央地区（兵庫県神戸市）　整備方針概要図

目標	「観光交流都市」神戸の都心にふさわしい、風格ある、魅力と活力にあふれた都市空間の創造及びそれに伴う賑わいの創出	代表的な指標	三宮駅乗車人員（万人/年）	11,232　（H14年度）　→　12,200　（H20年度）
			観光入込客数（万人/年）	1,081　（H15年度）　→　1,200　（H20年度）